

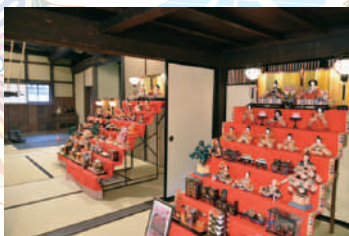
重陽の節句 2018

後の雛 大人のひな祭り

今年の旧暦での「重陽の節句」は10月17日。
これから行われる各地の
PRイベントを紹介します。
(写真は昨年のもを参考に掲載)



第4回 越前おおの 重陽の節句展



日時／9月8日(土)→10月21日(日)

会場／福井県大野市内 武家屋敷、隠居所他8カ所で開催
最寄駅／JR 越美北線大野駅から徒歩10分

大野市内国登録有形文化財施設など8カ所に人形を展示します。また、大木平蔵ひな人形15人を公開。来春の「第9回春を彩るひなまつり」(2019年1月19日(土)～3月24日(日))の予告を兼ねて開催します。秋の天空の城越前大野城へ、どうぞお出かけくださいませ。

問い合わせ／(有)人形のやまだ

☎0779-66-2082 E-Mail yamadaya@angel.ocn.ne.jp

人形のまち 岩槻 「重陽の節句」



日時／10月14日(日)→21日(日) 10:30～16:00

会場／東武岩槻駅東口周辺商店街
最寄駅／東武アーバンパークライン岩槻駅から徒歩で周遊

後の雛(ひな人形)と、重陽・秋のつるし雛を博物館や特別会場に展示します。飲食店では期間限定の秋の食文化も味わえます。

また、ミニ菊人形・木目込ストラップ・菊の和菓子製作体験も楽しめます。

問い合わせ／NPO 法人岩槻・人形文化サポーターズ

☎070-1274-4971

（株）吉徳
重陽の節句
「わたしのおひなさま」
フェア



日時／8月20日(月)⇒10月9日(火)

(8月27日(月)から9月9日(日)は休業)

会場／吉徳浅草橋本店1階(東京都台東区浅草橋1-9-14)

最寄駅／JR総武線浅草橋駅東口から徒歩1分。都営地下鉄浅草線浅草橋駅A2出口すぐ

✎「子どもの頃、ひな人形を飾ってもらえなかった」「かわいい孫のお人形と一緒に私のひな人形も飾りたい」「大好きなお母さま、おばあさまにプレゼントしたい」などなど、そんなお客さまに向けて、大人のためのひな人形を数多く取り揃えた「わたしのおひなさま」フェアを今年も開催します。重陽の良き日を前に、ぜひ皆さまお揃いでお越しくださいませ。

問い合わせ／（株）吉徳

☎03-3863-4419

植木屋人形店
重陽の節句
越ヶ谷



日時／10月3日(水)⇒7日(日)〈予定〉9:30～17:00

会場／植木屋人形店(埼玉県越谷市越ヶ谷2-7-3)

最寄駅／東武伊勢崎線越谷駅から徒歩4分

✎重陽の節句の象徴である菊の花と一緒に、ご自分のひな人形を飾って長寿をお祝いしてみませんか？今少しずつ浸透してきている「後の雛」という風習を、ご自宅でも気軽に行なえるお手伝いになればと、飾り方の提案をしています。

また、ひな人形以外にも、歴史を感じる品々を色々と展示しております。

問い合わせ／植木屋人形店

☎048-962-1783

重陽の節句とは・・・

起源は、他の節句同様中国から。中国では奇数は縁起のよい陽の日とされ、3月3日、7月7日など奇数が重なる日を幸多い日と考えた。中でも一番大きい陽の数である9が重なる9月9日を「重陽」と呼び、「菊の節句」として伝わった。

中国では、菊はすぐれた薬効をもつ植物として古くから知られ、4世紀に記された書物には菊が群生している谷を下ってきた水を飲んだ村人たちが長寿になったという「菊水伝説」がある。重陽節(重陽の節句)における菊の薬効と伝説は、海を渡って日本の平安貴族にもたらされ、季節の行事の中へと定着していった。

☐(一社)日本人形協会は、2013年から「重陽の節句(後の雛 大人のひな祭り)」として、PR活動を行っている。月遅れの10月9日を「大人のひな祭り」とし、重陽の節句の普及を目指している。